

憲法九条を守るわかやま県民の会」ニュース

NO.93 09.1.22 発行「憲法九条を守るわかやま県民の会」事務局
県地評 Tel 073-436-3520 Fax 073-436-3554 E-mail w-chihyo@naxnet.or.jp

1. 18「憲法9条守ろう」宣伝・署名行動続報

1月18日（日）に設定された全県宣伝・署名行動を前号に続き紹介します。なお、西牟婁地域は「田辺9条の会」と「田辺・西牟婁連絡会」の共同で地域へ入り107筆あつりましたが、詳細は後日紹介します。

『憲法9条を守る有田共同センター』設立決起学習会の後に250筆の署名



1月18日は、『憲法9条を守る有田共同センター』設立決起学習会として、会の前半は、県評武内議長を講師に招き、憲法をとりまく情勢について学習しました。後半は、五島支部長から共同センターの設立の経過と今後の取り組みについて提起があり満場一致で合意されました。

その後松源前での署名活動を予定していましたがあいにくの悪天候で残念し、急きょ午後開かれる「新春の集い」での署名活動に切り替え250筆の署名を集めることができました。

今後は、共同センターをどう機能させていくか等課題はありますが有田としては、大きな一歩を踏み出した1.18総行動になりました。

御坊・日高地域は美浜町で行動

53人で388筆



1.18総行動の日、集合場所の日高教育会館2階は、50人を超える署名行動参加者でごったがえしました。署名の方式は日高の原発反対運動から脈々と受け継がれている誰が名付けたか「御坊方式」。2人一組で住宅地図を片手に1区画約20件を訪問します。留守や署名用紙を預けてきたお宅には後日訪問をするようにします。今回は9条の会美浜との共同行動で約30組が美浜町の吉原地区に一斉にくり出し、約600件を訪問しました。参加は、共同センターに参加する労組・民主団体、美浜町と周辺の9条の会のみなさん53名でした。署名行動初参加の方もいました。行動を終えて「核燃署名より難しいなあ。でも若い夫婦がよくしてくれた」などの意見がきかれました。この日の行動で集まった署名

は388筆。署名用紙を預けた家には、事務局を中心に翌週訪問する予定なので、まだもう少し増えることと思います。また独自の行動にとりくんだ労組もあり、約10人がこの日を中心に約400枚のビラを配布しました。地域を挙げての大きなとりくみとなりました。

紀南地域の宣伝行動

大粒の雨の中、42名が街頭へ 235筆

紀南地域では、串本、那智勝浦、新宮の3カ所で街頭宣伝署名行動を行いました。また、宣伝行動だけではなく、各組合員が、地域で署名行動を行いました。しかし、あいにく3カ所とも、午後2時前から大粒の雨が降り出し、串本オークワには庇など、雨に濡れない場所がないため、10名の組合員が参加していたが、やむなく中止しました。

勝浦では、12名の参加者で行動。和教組の今年定年退職を迎える女性組合員がハンドマイクを握り、熱い想いで演説をしていました。新宮では、参加者が20名。とにかく不況と大型小売店舗の影響で人がいない。雨の中、ずぶぬれになって署名をする人、地声で演説をし続ける人、わざわざ車を止めて、雨に濡れながら下りて署名をしに来てくれた若い女性。本宮から来たボンタンズボンをはいた一見不良っぽい男子高校生4人組もにこやかに署名に応じる。母親と一緒にきた娘3名。「憲法9条って何？」と真ん中の娘。「あんた、学校で習ったやろ。9条って言ったら戦争放棄するということや。」という会話。その後、その母娘が車の中から大きな声で「がんばってくださいーい！」と声援してくれました。底冷えする降りしきる雨の中、ずっと署名宣伝行動をしていたら、高齢者（年金組合）の人が、「わしらを風邪引かす気か？いつまでヤルのな！」と笑顔で抗議。やむを得ず20分早く切り上げました。全体で235筆あつりました。



5月憲法集会の日程と講師きまる

日程 2009年5月9日（土）午後

会場 プラザホープ4階ホール

講師 浅井基文 元外務省職員、元東京大学教養学部教授、2005年4月より 広島平和研究所長